

第44回

赤レンガ フォーラム



令和6年 2月17日 土 13:30~17:05

会場：放送大学岡山学習センター 6階 第2講義室
岡山市北区津島中3-1-1（岡山大学津島キャンパス内 文化科学系総合研究棟）

申込先着順 定員：62名 **参加無料**

第1部 13:40~15:20

特別講演

「生きた英語の部屋」

Speaking

—楽しく学びつつ効果的に習得する—

講師：服部 美佳 先生

放送大学岡山学習センター客員准教授

岡山大学非常勤講師

専門分野：英語学

「読む」「書く」「聞く」「話す」の
英語4技能！

あなたは、どれが得意ですか？
英語が得意な方も、これから学びをスタート
される方も、是非ご参加ください。
あなたの英語習得のヒントになれば！

第2部 15:30~17:00

学生発表 —卒業研究を振り返って—

「英語学習の過程」

Writing

—6年間のジャーナルの記述から—

発表者：松尾 登志子氏

「リーディングが

Reading

英語の総合力に与える影響について」

発表者：菅 千恵美氏

「英語学習において

Listening

映画や歌の利用が果たす役割について」

発表者：覚正 直美氏

ご予約・お問い合わせは、第44回赤レンガフォーラム受付係まで

TEL：086-254-9240 メールアドレス：okayama-sc@ouj.ac.jp

学生番号（学生の場合）、氏名、連絡先をお伝えまたは明記ください。

第44回

赤レンガ フォーラム

令和6年 **2月17日** **土** **参加無料**

会場：放送大学岡山学習センター 6階 第2講義室

申込先着順 定員：62名

Program

- | | |
|-------------|--|
| 13:00 | 開場 |
| 13:30-13:40 | 開会 |
| 13:40-15:20 | 第1部 特別講演
生きた英語の部屋
—楽しく学びつつ効果的に習得する—
服部 美佳 先生 |
| 15:20-15:30 | 休憩 |
| 15:30-17:00 | 第2部 学生発表 —卒業研究を振り返って—
英語学習の過程—6年間のジャーナルの記述から—
松尾 登志子 氏
リーディングが英語の総合力に与える影響について
菅 千恵美 氏
英語学習において
映画や歌の利用が果たす役割について
覚正 直美 氏 |
| 17:00-17:05 | 閉会 |

Profile

服部 美佳 先生

放送大学岡山学習センター客員准教授・岡山大学非常勤講師
専門分野：英語学

*Mika
Hattori*

語学は継続が何より大切です。様々な学習方法やコツをお伝えします。いつの間にか英語が「わかる！使える！」という喜びに会えるお手伝いになれば幸いです。

松尾 登志子 氏

放送大学 教養学部 全科目履修生 発達と教育専攻 卒業
放送大学 教養学部 全科目履修生 人間と文化コース 卒業
放送大学 教養学部 全科目履修生 生活と福祉コース 在学中

*Joshiko
Matsuo*

2022年度に履修された卒業研究「英語学習の過程—6年間のジャーナルの記述から—」を振り返り発表いただきます。

菅 千恵美 氏

放送大学 教養学部 全科目履修生 発達と教育専攻 卒業
放送大学 教養学部 全科目履修生 自然と環境コース 卒業
放送大学 教養学部 全科目履修生 生活と福祉コース 在学中

*Chiemi
Suga*

2023年度に履修された卒業研究「リーディングが英語の総合力に与える影響について」を振り返り発表いただきます。

覚正 直美 氏

放送大学 教養学部 全科目履修生 人間と文化コース 卒業
放送大学 教養学部 全科目履修生 自然と環境コース 在学中

*Naomi
Kakusho*

2023年度に履修された卒業研究「英語学習において映画や歌の利用が果たす役割について」を振り返り発表いただきます。

Information

【卒業研究ガイダンスのご案内】

卒業研究にチャレンジしませんか。

卒業研究は、通信制の放送大学において教員から直接指導を受けられる、千載一遇のチャンスです。放送大学で培った教育成果を研究に発展させるべく、自分にあった研究テーマを決め、その研究事例を深く追求し、その結果をもとに大きな考察を行う。卒業研究により、教育研究力の進化と深化を感じるはずです。

放送大学岡山学習センターでは、例年6月中旬に卒業研究ガイダンスを開催しています。一度、卒業研究ガイダンスに参加し研究の扉を開いてみませんか。皆様のチャレンジを心からお待ちしております。 "You can do it!"

ご予約・お問い合わせは、第44回赤レンガフォーラム受付係まで

TEL：086-254-9240 メールアドレス：okayama-sc@ouj.ac.jp

学生番号（学生の場合）、氏名、連絡先をお伝えまたは明記ください。